

報道関係者各位  
(参考資料)

2020年2月19日  
株式会社インターネットイニシアティブ

## **IIJ、メールおよび Web セキュリティサービスにおいて、 クラウドセキュリティの国際規格「ISO/IEC 27017:2015」の認証を取得**

株式会社インターネットイニシアティブ (IIJ、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:勝 栄二郎)は、クラウド型の統合メールセキュリティサービス「IIJ セキュア MX サービス」および Web アクセスのセキュリティを統合的に提供する「IIJ セキュア Web ゲートウェイサービス」において、クラウドサービスの情報セキュリティ対策に関する国際規格である「ISO/IEC 27017:2015」(※1)の認証を、2020年1月29日付で取得いたしました。

本認証は、クラウドサービスが、確立された情報セキュリティマネジメントシステムのもと、クラウドサービスに係る情報セキュリティ管理策の実践規範である ISO/IEC 27017:2015 に即して、提供されていることを第三者機関が証明するものです。

IIJ では、2017年1月にクラウド基盤 (IaaS) サービス「IIJ GIO (ジオ) インフラストラクチャー P2」において ISO/IEC 27017:2015 の認証を取得しており(※2)、それに続いてメールおよび Web アクセスセキュリティサービスにおいても同認証を取得したものです。IIJ セキュア MX サービス、IIJ セキュア Web ゲートウェイサービスは、経済産業省が定める「情報セキュリティサービス基準」に適合するサービスとして、独立行政法人情報処理推進機構 (IPA) の「情報セキュリティサービス基準適合サービスリスト」にも登録されており(※3)、透明性および信頼性が高いサービスとして、お客様は安心して自社のセキュリティ対策に IIJ のクラウドサービスを導入いただけます。

### ■ 認証取得の内容

登録事業者	株式会社インターネットイニシアティブ
認証規格	ISO/IEC 27017:2015
認証取得日	2020年1月29日
審査機関	Ernst & Young CertifyPoint
対象サービス	・ IIJ セキュア MX サービス ・ IIJ セキュア Web ゲートウェイサービス

### ■ IIJ サービスの認証・評価取得一覧

<https://www.ij.ad.jp/svcsol/certificate/>

(※1)ISO/IEC 27017:2015 :経済産業省発行のガイドラインをベースに 2015 年に発行された、クラウドサービスのセキュリティ管理に関する国際規格です。クラウドサービスの利用者や事業者が実装すべきセキュリティ管理策を定めており、日本政府もクラウドサービスの信頼性を判断する基準として活用することを推奨しています。

(※2)2017年2月22日付プレスリリース「IIJ、クラウドセキュリティの国際規格『ISO/IEC 27017:2015』の認証を取得」：  
<https://www.ij.ad.jp/news/pressrelease/2017/0222.html>

(※3)2018年10月16日付プレスリリース「『情報セキュリティサービス基準適合サービスリスト』に IIJ が提供する 9 サービスが登録」：  
<https://www.ij.ad.jp/news/pressrelease/2018/1016.html>

IIJ では今後とも、国際規格に準拠した安全で安心なクラウドサービスを提供してまいります。

報道関係お問い合わせ先

株式会社インターネットイニシアティブ 広報部 増田、荒井

TEL: 03-5205-6310 FAX: 03-5205-6377

E-mail: [press@ij.ad.jp](mailto:press@ij.ad.jp) URL: <http://www.ij.ad.jp/>

※本プレスリリースに記載されている社名、サービス名などは、各社の商標あるいは登録商標です。